公益財団法人福武財団

公益財団法人 国際文化会館
International House of Japan

報道関係者各位
プレスリリース

2026 年 11 月 24 日
公益財団法人福武財団
公益財団法人国際文化会館

福武財団と国際文化会館、協業に関する覚書を締結

アジアの美術館創設者をつなぐ「Asia Museum Founders Community」始動

公益財団法人福武財団（理事長：福武英明、以下「福武財団」）と公益財団法人国際文化会館（理事長：近藤正晃ジェームス、以下「国際文化会館」）は、アート・デザイン・建築分野における文化交流・民間外交の推進に向けた協業に関する覚書（MOU）を締結いたしました。両財団は、アジアの美術館創設者によるネットワーク「Asia Museum Founders Community」を共同で構築し、2027 年に直島で第一回会合を開催することを目指して取り組んでまいります。直島で 30 年以上にわたりアートと地域の新たな関係を築いてきた福武財団と、1952 年の設立以来、日本・アジア太平洋における民間外交と国際文化交流を担ってきた国際文化会館。両財団が手を携え、アートを通じてアジアをつなぐ新たな対話の場をひらいてまいります。



協業を発表する近藤正晃ジェームス 国際文化会館理事長（左）と福武英明 福武財団理事長（右）

今後、両財団で取り組む主な協業内容は以下の通りです。

■Asia Museum Founders Community の創設・連携

アジアの美術館創設者によるネットワークを協働して構築し、その第一回会合を 2027 年に直島にて開催することを目指します。アジアには企業グループが設立した民間美術館が多いものの、美術館を創設した人々同士が語り合う場は、これまでありませんでした。「Asia Museum Founders Community」は、次世代への継承や美術館を公共へとひらいていく道筋など、創設者ならではの問いを分かち合い、世代を超えて長期的な信頼関係を育むコミュニティです。

■アート・デザイン・建築領域における企画構想

アート・デザイン・建築領域における文化交流・民間外交の推進をはじめとする様々な企画の構想や実行について協力します。

■今後の展開予定

2027 年の開催を目指す「Asia Museum Founders Community」の第一回会合に向け、日本や近隣諸国の美術館創設者との対話から取り組み始めます。さらに、東京と直島を拠点にアジア各地へと対話の輪を広げ、アートを通じてアジアをつなぐ新たなコミュニティを育んでまいります。

本覚書の締結にあたり、公益財団法人福武財団 理事長 福武英明と、公益財団法人国際文化会館 理事長 近藤正晃ジェームスは以下の通り述べました：

■公益財団法人福武財団　理事長　福武英明

福武財団は、約 40 年に渡り直島、豊島、犬島を中心に美術館の設立や芸術祭の開催など多様なアート活動を通して、地域とともに歩んでまいりました。こうした活動を通じて培ってきた経験を活かし、外部との協業も含めて社会に新たな文化価値を届けていきたいと考えています。これまで主に欧米で開催される芸術祭やアートフェアなどを通じて、アジアのアート関係者と交流を重ねてきました。この旅の国際文化会館との協業を通じて、アジア各地で国際的な美術館を自ら設立してきた方々とのコミュニティを育み、こうした新たな繋がりがアジアのアートに大きな活力をもたらすことで、瀬戸内からアジアへ、新たな社会的価値が生まれることを心より期待しています。

■公益財団法人国際文化会館　理事長　近藤正晃ジェームス

国際文化会館は、シンクタンクによる民間外交を通じて、アジア太平洋の政財界のリーダーをつないでまいりました。アジアには企業グループが設立した民間美術館が多く、アートは国境と世代を超えて信頼を育むもう一つの重要な対話のチャネルです。シンクタンク事業と文化交流を通じた対話を軸に、政財界のリーダーをつなぐ知的対話を両輪として、アジアの相互理解を支えるプラットフォーム構築にも取り組んでまいります。直島で世界的な実績を築いてこられた福武財団とともに、政財界と文化という 2 つの対話によって、アジアの未来をひらいてまいります。

公益財団法人 福武財団

公益財団法人 国際文化会館
International House of Japan

■公益財団法人福武財団について

公益財団法人 福武財団（旧財団法人 直島福武美術館財団）は、2004 年、地中美術館の開館に伴い設立しました。2012 年 10 月からは助成事業を担う他 2 つの財団を統合し、直島・豊島・犬島を中心とした美術館事業、日本各地における文化・芸術による地域振興活動への助成事業、瀬戸内国際芸術祭などの支援を行う自主・共催事業の 3 つの事業を柱としてアート活動を行っています。アート活動を通じて、一人ひとりが「Benesse＝よく生きる」を考え、お年寄りの笑顔のあふれる、よりよい地域をつくることを目指しています。詳しくは、https://fukutake-foundation.jp/ をご覧ください。

■公益財団法人 国際文化会館について

国際文化会館は、日本における民間外交と国際文化交流のパイオニアで、1952 年の設立以来、一貫して、日本・アジア太平洋地域の平和と繁栄に貢献してまいりました。「多様な世界との知的対話、政策研究、文化交流を促進し、自由で、開かれた、持続可能な未来をつくることに貢献する」というミッションを掲げ、「アジア・太平洋地域を代表する知の交流拠点」の実現に向け、取り組んでおります。国際文化会館は、モダニズム建築を代表する登録有形文化財の本館と七代目小川治兵衛が作庭した名勝庭園を擁しています。プリツカー賞受賞者の SANAA が設計する新西館では、「シンクタンク部門」と「アート・デザイン部門」の公益プログラムを拡充します。詳しくは、https://ihj.global/ をご覧ください。

■本件に関するお問い合わせ

公益財団法人福武財団　経営企画部　広報・PR セクション
MAIL：press@fukutake-artmuseum.jp　TEL：087-892-2550 (平日 8:45~17:30)
〒761-3110 香川県香川郡直島町 2249-7

公益財団法人国際文化会館　広報グループ
MAIL：pr-art@ihj.global　TEL： 03-3470-9810
〒106-0032 東京都港区六本木 5-11-16